

エブリンの種類について

1978年に発売されたエブリン。今やエルメスの代表作ですが、発売当初から様々なモデルチェンジを経て今の形になりました。今回のFCニュースではエブリンに歴史やモデルチェンジについて紹介していきます。

エブリンI 1978年～



- ・内ポケットあり ・外ポケットなし
- ・ショルダーストラップ長さ調整不可

※古い年代には内ポケットがないデザインも存在します

デザイナーのエヴリーヌ・ベルトランが、馬の手入れ用具を収納する目的で考案したもので、通気性を確保するパンチングやシンプルな使いやすさを徹底的に追求したデザインです。



エブリンII 2005～



- ・内ポケットなし ・外ポケットあり
- ・ショルダーストラップ長さ調整不可

「エブリン1」は馬の手入れ用具を収納するためのシンプルな構造でしたが、「エブリン2」からは日常使いに便利な背面ポケットが外付けされ、収納力が大幅にアップしました。



エブリンIII 2007～

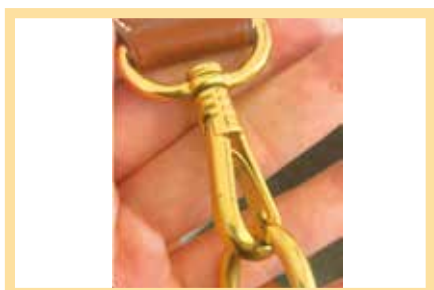


- ・内ポケットなし
- ・外ポケットあり
- ・ショルダーストラップ長さ調整可能

「エブリンIII」では、IIの収納力はそのままに、ショルダーストラップの長さ調節が可能になりました。使う人の身長やスタイルに合わせてできるようになり、現在主流のデザインになりました。



ショルダーのモデルチェンジ



エブリンがモデルチェンジするにあたって**2005年頃**からショルダーの金具のデザインも変化しました。これによりショルダーのバネが劣化しにくくなりました。

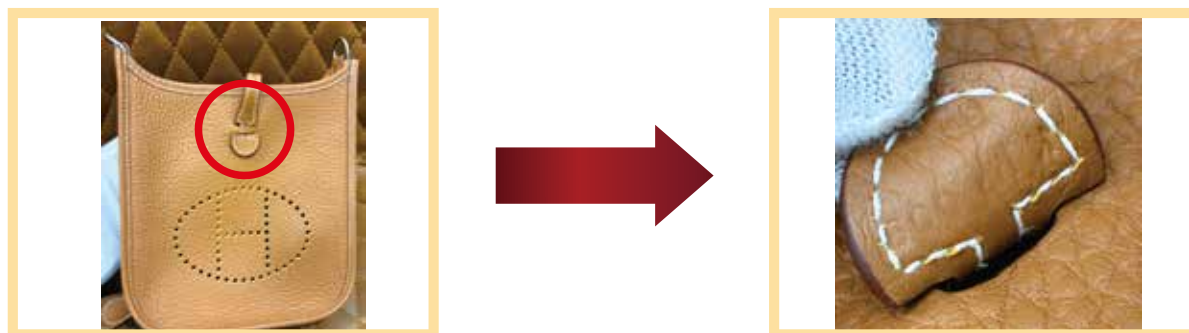
サイズ一覧

TPM	縦18cm×幅16cm×マチ5cm
PM	縦29cm×幅27cm×マチ10cm
MM	縦32cm×幅30cm×マチ10cm
GM	縦33cm×幅32cm×マチ10cm
TGM	縦40cm×幅38cm×マチ10cm
エブリン 23	縦24cm×幅23cm× マチ7cm

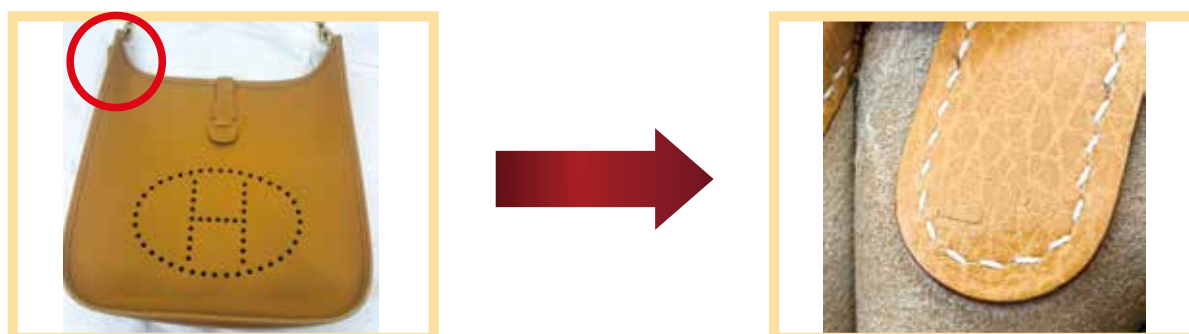
※2025年に登場した新サイズ



製造刻印の場所



比較的新しい製造刻印の場合は留め具の付け根部分の裏側に刻印してあります。



昔の製造刻印の場合は留め具の付け根ではなく、内部ショルダー部分の付け根に刻印されている場合があります。

気になること・わからないことありましたら
お気軽にブランド室までお問い合わせください。